

質 問 書

※ この MS-WORD 文書のまま送付お願いいたします。(PDF 等のフォーマットへ変換しないでください)

2023 年 3 月 31 日

「モロッコ国公平な教育振興プロジェクトフェーズ 2」

(公示日:2023 年 3 月 22 日/調達管理番号:22a00991)について、質問と回答は以下の通りです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	p.17 第 2 章 特記仕様書案 第 7 条 業務の内容 【成果 1 に係る業務】《詳細計画策定フェーズ》<第 1 期> (1)学力格差是正モデルの現状・課題の調査 《小学校》・調査対象	RSK 州 PEEQ1 対象校のうち、各県 5 校(本校 2 校・分校 3 校)、計 30 校(本校 12 校・分校 18 校)とあります。この計算によれば 6 県が対象となっていたこととなりますが、PEEQ1 の RSK 州における対象は 2 県のみでした。「記載内容を参考に、調査計画につき」ご提案することとなっておりますので、適切と思われる校数をご提案するということによろしいでしょうか。	記載内容が誤っておりました。大変失礼いたしました。当該箇所を「各県 5 校(本校 2 校・分校 3 校)に、計 10 校(本校 4 校・分校 6 校)」に訂正させていただくとともに、この内容を参考に、調査計画において適切とお考えの校数をご提案いただけますようお願い申し上げます。
2	p.25 第 2 章 特記仕様書案 第 7 条 業務の内容 【成果 2 に係る業務】《本格活動実施フェーズ》<第 2 期> (1)学校改善プロジェクト機能化モデルの改良・試行・効果検証 ・タイムフレーム	「モデルの全国普及を 2024/25 学年度に開始する想定のため」とございますが、2024/25 学年度は第 2 対象州にて試行を行う年と設定されております。第 2 期中の試行により効果を検証し、第 3 期の 2026/27 学年度に全国普及を開始するという理解で正しいでしょうか。	記載内容が誤っておりました。大変失礼いたしました。当該箇所を「モデルの全国普及を 2025/26 学年度に開始する想定」に訂正させていただきます。2023/24・2024/25 学年度中の試行により効果を検証し、2025/26 学年度に全国普及を開始する想定です(基本計画策定結果 2 ミニツツ添付 PO の通り)。
3	p.33 第 3 章 プロポーザル作成に係る留意事項	3. 執務室関連費の金額に含まれる範囲の「インターネット」に関し、インターネット通信費も定額計上分に含まれるという理解でしょうか。もし	通信費も含まれます。

	4. 見積書作成にかかる留意事項 (4)定額計上について	くは、WIFI 機器分のみ定額計上に含まれるということでしょうか。	
4	p.36 第3章 プロポーザル作成に係る留意事項 4. 見積書作成にかかる留意事項 (6)旅費(航空賃)について	「参考まで、JICA の標準渡航経路(キャリア)を以下のとおり提示します。」とのことですが、標準渡航経路の記載はありましたが、キャリア(航空会社)に関する記載がございません。今回は、特に参考となるキャリアの指定はないという理解で宜しいでしょうか。	キャリアの指定はございません。
5	配布資料 基本計画策定結果中の PDM 案	上位目標、プロジェクト目標、成果目標のそれぞれの指標として、児童・生徒数の割合や学校数の割合が設定されているものが多くありますが、分母となる全体数に何を想定されているか不明瞭なため、案件実施によりどこまでの成果を求められているのかの判断が困難です。これらについては、詳細計画にて見直しの対象となるため、現時点では特段の配慮は不要との理解でよろしいでしょうか。	詳細計画策定時の見直し対象ではありますが、指標の分母は、学校に関する指標は「対象地域の全校」、児童・生徒に関する指標は「対象地域の全校の評価対象学年の全員」を現時点では想定しています。

以上